

用途

- ・金属系（鋼板屋根・トタン屋根・亜鉛鉄板・ガルバニウム鋼板）の屋根
- ・窯業系（新生瓦・プレスセメント瓦・波型スレート）の屋根
- ・鉄骨構造物等

特長

1. 仕上がり

緻密な高分子量の樹脂を採用しているため、ベタツキのない塗膜に仕上がり、防汚性に優れます。（写真1）

2. 耐候性

塗膜は、紫外線により発生する活性酸素等によって劣化します。その紫外線をブロックする光安定剤ハルスを採用しているため、優れた耐候性を発揮します。（図1）

3. 遮熱性

遮熱メタセラシリコンは下塗り・中塗りに白色を使用せずに、遮熱色の2回塗りで JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料の規格値に入ります。（当社試験・図2）

4. 工期短縮

ハイグレードのメタセラシリコンⅡは、優れた付着性をもち、窯業系の旧塗膜の上に直接塗装できるので、工期短縮になります。

5. 下地を選ばない（適用下地 / 金属系・窯業系・旧塗膜OK）

下塗りの選択により、幅広い下地に対応できます。

6. 防カビ・防藻性

高い防カビ・防藻効力により、長期間屋根を美しく維持させることができます。

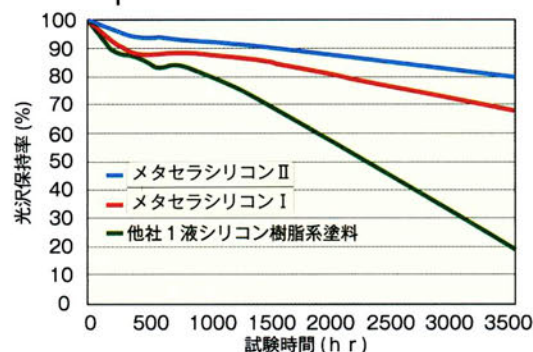
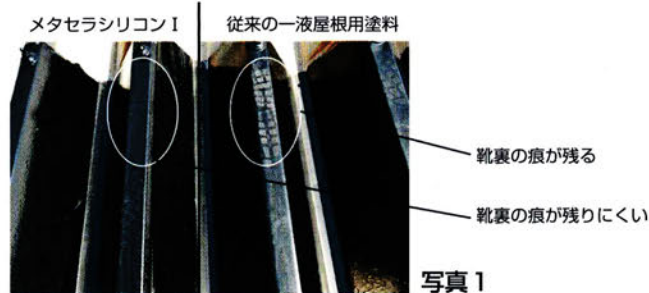
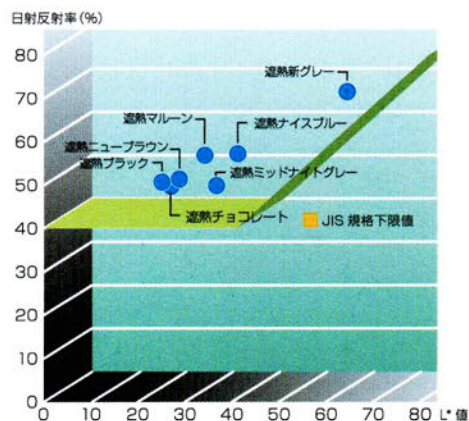


図1. 促進耐候性試験（JIS K 5600-7-7 キセノンランプ法）



※平成23年7月制定のJIS K 5675「屋根用高日射反射率塗料」の日射反射率の規格合格領域は、グラフ内のJIS規格下限値の上側の領域の数値となります。

図2. 近赤外波長域日射反射率

内容量・荷姿・配合比・塗り面積

	製品名	内容量 (荷姿)	配合比 (重量比)	塗り面積 (1缶または1セット当たり)	適用下地
下塗り材	アトムマイルドシーラー浸透型	15kg/ 石油缶	—	93 ~ 125 m ² / 回	窯業系
	アトムメタルエポサビ	15kg/ 石油缶 4kg/ 丸缶	—	15kg : 115 ~ 136 m ² / 回 4kg : 30 ~ 36 m ² / 回	金属系
	アトムエポガードプライマー	15kgセット 主剤: 12.5kg/ 石油缶 硬化剤: 2.5kg/ 4L缶	主剤: 硬化剤 5 : 1	75 ~ 83 m ² / 回	
上塗り材	メタセラシリコンⅠ	15kg/ 石油缶	—	100 ~ 136 m ² / 回 ※	金属系 または 窯業系
	メタセラシリコンⅡ	14kgセット 主剤: 12kg/ 石油缶 硬化剤: 2kg/ 2L缶	主剤: 硬化剤 6 : 1	93 ~ 127 m ² / 回 ※	
	遮熱メタセラシリコンⅠ	15kg/ 石油缶	—	100 ~ 136 m ² / 回 ※	
	遮熱メタセラシリコンⅡ	14kgセット 主剤: 12kg/ 石油缶 硬化剤: 2kg/ 2L缶	主剤: 硬化剤 6 : 1	93 ~ 127 m ² / 回 ※	

※塗装する下地により塗布量が異なるため、塗り面積が変わります。

標準施工仕様

■メタセラシリコンⅠ・遮熱メタセラシリコンⅠ 標準施工仕様

	工 程	製 品 名	希釈剤	希釈率 (重量%)	塗布量 (kg/㎡)	塗装間隔 (23℃)
窯業系 屋 根	下地処理	(1) 浮いた塗膜や付着が低下した旧塗膜を完全に取り除く。 (2) 土やほこり、藻等を高圧水洗やデッキブラシ等で完全に取り除く。 (3) 水洗により塗る面を清掃する。 (4) 素地を十分に乾燥させる。(2日以上)				
	下塗り	アトムマイルドシーラー浸透型	塗料用シンナーA	0～5	0.12～0.16	3時間以上
	中塗り	メタセラシリコンⅠまたは遮熱メタセラシリコンⅠ	塗料用シンナーA	5～15	0.12～0.15	3時間以上
	上塗り	メタセラシリコンⅠまたは遮熱メタセラシリコンⅠ	塗料用シンナーA	5～15	0.12～0.15	—

※洋風瓦（モニエル瓦等）の塗装につきましては、当社までお問い合わせください。
 ※いずれの工程もハケ・ローラー・スプレー塗装ができます。塗装する場合は、周囲への養生を充分に行ってください。
 ※吸い込みの激しい場合、雪の多い所ではアトムマイルドシーラー浸透型の塗装回数を増やしてください。
 ※塗布量は、希釈前の数値です。希釈後は希釈率に応じて塗布量を調整してください。

	工 程	製 品 名	希釈剤	希釈率 (重量%)	塗布量 (kg/㎡)	塗装間隔 (23℃)
金属系 屋 根	下地処理	(1) サビの発生している部分・剥がれている旧塗膜およびその周辺部分はディスクサンダー等の電動工具と手工具を併用して除去する。 (2) 高圧水洗 (150kg/cm ² 以上) およびデッキブラシ等でゴミ・チョーキング等を取り除く。 (3) 水洗後、素地を完全に乾燥させる。				
	下塗り	アトムメタルエポサビ	塗料用シンナーA	0～10	0.11～0.13	2時間以上
	中塗り	メタセラシリコンⅠまたは遮熱メタセラシリコンⅠ	塗料用シンナーA	5～15	0.11～0.13	3時間以上
	上塗り	メタセラシリコンⅠまたは遮熱メタセラシリコンⅠ	塗料用シンナーA	5～15	0.11～0.13	—

※瀝青質塗料の旧塗膜がある場合は、当社までお問い合わせください。
 ※塩ビ鋼板屋根の塗り替えには、使用しないでください。
 ※いずれの工程もハケ・ローラー・スプレー塗装ができます。塗装する場合は、周囲への養生を充分に行ってください。
 ※塗布量は、希釈前の数値です。希釈後は希釈率に応じて塗布量を調整してください。

■メタセラシリコンⅡ・遮熱メタセラシリコンⅡ 標準施工仕様

	工 程	製 品 名	希釈剤	希釈率 (重量%)	塗布量 (kg/㎡)	塗装間隔 (23℃)
窯業系 屋 根	下地処理	(1) 浮いた塗膜や付着が低下した旧塗膜を完全に取り除く。 (2) 土やほこり、藻等を高圧水洗やデッキブラシ等で完全に取り除く。 (3) 水洗により塗る面を清掃する。 (4) 素地を十分に乾燥させる。(2日以上)				
	下塗り	メタセラシリコンⅡまたは遮熱メタセラシリコンⅡ	塗料用シンナーA	5～15	0.12～0.15	3時間以上
	上塗り	メタセラシリコンⅡまたは遮熱メタセラシリコンⅡ	塗料用シンナーA	5～15	0.12～0.15	—

※洋風瓦（モニエル瓦等）の塗装につきましては、当社までお問い合わせください。
 ※いずれの工程もハケ・ローラー・スプレー塗装ができます。塗装する場合は、周囲への養生を充分に行ってください。
 ※吸い込みの激しい場合、メタセラシリコンⅡ又は遮熱メタセラシリコンⅡを 30～40%希釈 (重量%) して下塗りの前に塗装してください。
 ※塗布量は、希釈前の数値です。希釈後は希釈率に応じて塗布量を調整してください。

	工 程	製 品 名	希釈剤	希釈率 (重量%)	塗布量 (kg/㎡)	塗装間隔 (23℃)
金属系 屋 根	下地処理	(1) サビの発生している部分・剥がれている旧塗膜およびその周辺部分はディスクサンダー等の電動工具と手工具を併用して除去する。 (2) 高圧水洗 (150kg/cm ² 以上) およびデッキブラシ等でゴミ・チョーキング等を取り除く。 (3) 水洗後、素地を完全に乾燥させる。				
	下塗り	アトムエポガードプライマー	合成シンナーNo.50	0～5	0.18～0.20	16時間以上
	中塗り	メタセラシリコンⅡまたは遮熱メタセラシリコンⅡ	塗料用シンナーA	5～15	0.11～0.13	3時間以上
	上塗り	メタセラシリコンⅡまたは遮熱メタセラシリコンⅡ	塗料用シンナーA	5～15	0.11～0.13	—

※瀝青質塗料の旧塗膜がある場合は、当社までお問い合わせください。
 ※塩ビ鋼板屋根の塗り替えには、使用しないでください。
 ※いずれの工程もハケ・ローラー・スプレー塗装ができます。塗装する場合は、周囲への養生を充分に行ってください。
 ※塗布量は、希釈前の数値です。希釈後は希釈率に応じて塗布量を調整してください。

アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

TEL.03-3969-3125(直通)

FAX.03-3968-7300

- 本 社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
- 加須受注センター 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)
- 大 阪 支 店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22
- 仙 台 営 業 所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)
- 新潟営業所 〒905-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)
- 横浜営業所 〒224-0033 横浜市中区茅ヶ崎東3-17-43
- 名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9 (北村ビル2F)
- 広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
- 福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31
- 加 須 工 場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)

- TEL.03-3969-3111(代表)
- TEL.0480-65-1154
- TEL.072-872-3111
- TEL.022-249-7371
- TEL.025-244-8011
- TEL.045-943-8911
- TEL.052-914-3900
- TEL.082-845-2202
- TEL.092-503-5200
- TEL.0480-65-1159

- FAX.03-3968-7300
- FAX.0480-65-6909
- FAX.072-872-1222
- FAX.022-249-7372
- FAX.025-244-8012
- FAX.045-943-8912
- FAX.052-916-0892
- FAX.082-845-2203
- FAX.092-503-5308
- FAX.0480-65-7146